

戦争を語りつぐ会（第2回）のご案内

海の特攻兵、体験を語る

～帰還できない潜航艇に乗る～

山本 三郎さん（白山市知守町・86歳）

日本は、70年前まで戦争による悲惨な経験をしてきましたが、当時の戦争を直接体験された方がたは少なくなっています。このたびお話しいただく山本三郎さんは、予科練に志願し海の特攻として特殊潜航艇の操舵手の訓練を受けました。山本さんの体験をお聞きし、戦争という愚かな行為を繰り返さないよう考える機会とします。ぜひ、お越してください。

◇日時 2015年12月12日(土) 午後1時30分～3時30分

◇会場 鶴来公民館 第1会議室

白山市鶴来支所 3階（白山市鶴来本町4丁目ヌ-85）

◇入場無料です

＜山本三郎さんの略歴＞

1929年（昭和4年）、旧鶴来本町生まれ。金沢第二中学校（現在・石川県立金沢錦丘高校）に進学。3年生の1944年（昭和19年）1月、15歳で甲種飛行予科練習生（予科練）を受験。横須賀通信学校（神奈川県）では甲飛14期生（横須賀嵐部隊）となり、モールス信号の練習に明け暮れる。1945年（昭和20年）3月に通信学校卒業。山口県の柳井潜水学校に行き約2ヶ月間特訓を受け、その後、横須賀に再移動。有翼特殊潜航艇「海龍」の操舵手となる。8月15日の玉音放送は、現在記念艦「三笠」がある（横須賀市）機関学校の広場で聞いた。8月22日に部隊は解散となり「海龍」に乗って交戦することはなかった。8月24日に鶴来の実家に帰る。

主催 戦争をさせない石川の会

（共同代表：山村勝郎、蒔昭三、菅野昭夫）

連絡先 金沢合同法律事務所気付 電話 076-221-4111

ホームページ <http://nomorewar-ishikawa.com>